

市民の声

「かしわら見張り番」に寄せられた市民の方からの声をご紹介します。

アルバイトでも採用取り消しにも配慮を

ある方から電話をいただいた。1面にも書かれているように、亀の瀬のアルバイトをする予定だった人から、採用が取り消されたという話だった。採用決定は3月に決まったが、仕事が始まる3日前に突然、取り消しの連絡が入ったそうだ。

採用されるとき取り決めの書類がどうなっていた定かでないが、使用者側には解約権があり、内定通知書や契約書に記載されている取消事由が生じた場合などに解約権が有効になる場合がある。今回は亀の瀬の人員費の使い方に問題があったようだが、アルバイトといえども、昨今生活に困っている人は多く、その収入源をあてにしていたことは十分考えられる。

3日前の採用取り消しはきつい。もっと早く分かっていたら、ほかの仕事を探すことができたはずである。アルバイトであっても採用取り消しにももっと配慮をするべきである。

6月29日の定例会で、市長から、市長16%、副市長10%、管理者6%、議員報酬を16%削減する議案が提出されることになった。二元代表制である議員は、報酬・定数削減は、議員から提案することであり、市長並びに理事者側の報酬削減と分離することを要望していた。

6月26日午後4時30分、議案書ができたあげついているのに「報酬削減の件」が急遽取り下げになった。「自分自身の退職金削減を議員提案される」と感じたからなのか。市長は、本当に自分

柏原市議会で堅木議員は、「公正職務審査委員会」を柏原市にも設けてはどうかという提案をした。

「公正職務審査委員会」とは、市政をはじめ、市に対するいろいろな意見を受け付ける「ご意見箱」のような機関のことである。昨年からはニュース番組で「イノシシ処理場問題」「市立柏原病院の不正入札疑惑」「市長の年賀状（公職選挙法違反）」など、柏原市の不名誉な報道が続いている。これは、市政に不満を持つ人が訴えていくと

例えば大阪市では次のように設定している。

「職員等の公正な職務の執行の確保に関する条例」に基づき市長の附属機関として設置する委員会、公益通報に対する措置等の妥当性についての審査を



市政の不正を調べる

公正職務審査委員会を



行ったり、不当要求行為に対する措置の妥当性について意見を述べるとも通報対象事実があると考えられるときは、委員会独自で調査を実施し、必要な措置を勧告する。「なお、通報者の保護を図るとともに、誤った通報等によ



議員の品格

はまうら佳子の元気が出るコラム

何年か前、「〇〇の品格」というタイトルの本やテレビ番組がつけられ、一時ブームになりましたね。「品格」とは、「人やものに感じられる気高さや上品さ」を意味する言葉で、私はいつの時代でも「品格」というのは大事だと思っています。電車の中で化粧をすることが話題ともなりましたが、それはやっぱりおかしいことです。

最近になって、大阪市の橋下市長が、公務員の入れ墨について発言していました。ワンポイントの入れ墨は「タトゥー」としてファッションの一部として若い方に流行していますが、「でもこれは公務員にはふさわしくない。タトゥーをしたい

ならほかの職業についていい」と橋下市長は述べていました。調査のやり方には賛否両論ありますが、橋下市長の発言には一理あると思います。

議員も同様で、議員という仕事をするなら、やはり品格というのは必要だと思います。仕事が終わったら、プライベートで何をしてもいいのかというのはちょっと違うと私は考

えるのです。夜な夜な飲み歩いて大騒ぎしている議員がいる、とうわさがあります。うわさになるほど毎日飲み歩くのはいかがなものか。やはり市民から選ばれた人は、自覚を持ってほしいものです。私も気を付けねばと。誰かがみていると。



自ら報酬削減するつもりが果たたのか？ 独裁的で理解できず、日本市長の真意！

「い」とし、公務外にあたりと算定された給与を自主返納させる方針を打ち出している。

このように、市とは関係のない学識経験者による「公正職務審査委員会」をつくり、通報の内容の真偽を見極め、是正していくことが柏原市でも求められるのではないだろうか。

「責任転嫁」

自分の失敗を人のせいにしたり、責任をなすりつけたりすること。



今、この場にいない人に罪をなすりつけて、どうするんだろう。みんな、事情はうすうすわかっているのに、しらじらしい答弁はかえって見苦しいものだ。上に立つ人こそ品格を持って、潔くあってほしい。

【百条委員会とは？】

地方自治法100条に基づき、地方議会が設置した特別委員会。

地方自治法第100条第1項には「普通地方公共団体の議会は、当該普通地方公共団体の事務に関する調査を行い、選挙人その他の関係人の出頭及び証言並びに記録の提出を請求することができる」（一部抜粋）との条項があり、この権限は議会の百条調査権とも呼ばれる。（ウィキペディアより）